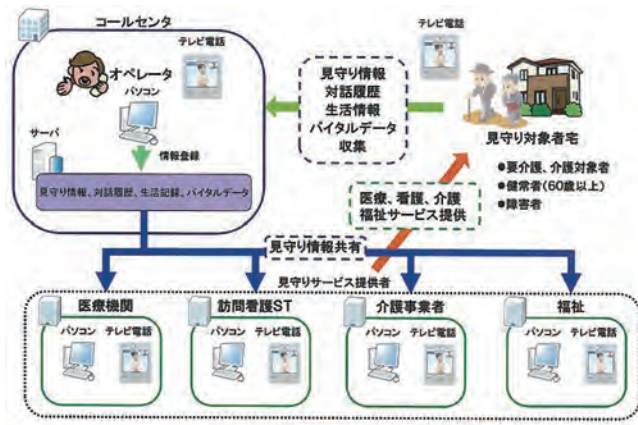


情報通信環境を有効活用するために個別事業目標が立てられています。今後この目標に沿って基本理念である「いつでも「ささえあい」「ともにふみだし」「つながりあう」情報化推進の町「肝付」の実現に向け活動していきます。

「肝付町地域情報化基本計画」

【安心・安全な地域社会の実現】



●高齢者見守り支援の充実

万一の事態が生じた際、迅速に対応できるような見守りシステムの構築を図り、独居老人等の方が安心して生活できる環境づくりの推進を支援していきます。

※今年度大浦・辺塚をモデル地区として、テレビ電話を設置し高齢者見守り支援を行います。

- 保健・福祉・医療情報の連携
- 子育て支援情報の充実
- 地域防災情報の充実

【地域経済の発展】



●地域資源の融合化促進

本町の基幹産業である第一次産業と観光資源を融合した滞在型観光事業の促進に向け、地域資源の魅力を総合的に紹介し、幅広い情報交流も可能な魅力あるサイトづくりを目指します。

- 地域ブランドづくり促進
- 企業立地支援
- 起業化活動支援

【にぎわいある心豊かなまちづくりの推進】



●地域からの積極的な情報発信

官民一体となった情報発信体制を構築し、既存の多様な SNS * を活用した計画的かつ効果的な情報発信を進め、国内外の幅広いインターネットユーザーを通じ、肝付町への関心をより一層高めてもらう取り組みを進めていきます。

- 教育振興事業の推進
- 地域連携活動の推進

* SNS (ソーシャルネットワーキングサービス)

インターネット上での「人」と「人」とのつながり・コミュニティを促進していく会員登録制のサービスで、世界中で様々なサービスが展開されている。現在、世界最大規模のものは、会員数が5億人を超える Facebook (フェイスブック) である。また、単なるコミュニティ促進といった側面だけでなく、東日本大震災発生直後において、SNS サービスのひとつである twitter (ツイッター) による様々な情報共有等が行われたように、非常災害時等における情報発信手段としても一定の機能を果たしている。

【肝付町役場行政情報システムの高度化】

- ホームページ機能の充実 (総合ポータルサイトへの展開)
- 業務の電子化促進
- 電子申請、電子受付の促進